

元気TOHOKUもののづくりシンポジウム



新たな技術イノベーションを模索し活発な議論が交わされた
パネルディスカッション

シンポジウム参加者

モデレータ ジャーナリスト 三神 万里子氏
パネリスト

株式会社ナオオプトニクス・エナジー代表取締役

東北大学大学院環境科学研究科 研究科長・教授

株式会社アリーナ代表取締役社長

三菱電機株式会社本社スマートコミュニティプロ

ジェクトグループ主管技師長

藤原 洋 氏

田路 和幸 氏

高山 慎也 氏

松崎 正 氏



三神氏

三神 供給サイド、需

要サイドからのアプロ

チが試行錯誤で要素技

術の内容が共有されてお

るイメージでしたが、今

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企

小企業を引っ張り、新し

いイメージで、

それが実現されれば、日本

はここ10年で挑戦しなけ

ればならない。しかし大

企業も意外と及び腰で

している現状です。現在

の問題は、

会社間の壁も破り挑戦し

田路 震災前は20年

30年後に低炭素社会を作

導的にやりますし、大企